

2025 年度次世代講義シラバス

科目名	フィールドワーク II (繁殖干渉) : 春の名大で生きもの調査をしよう!	言語 : 日本語
担当教員名	西田 佐知子 博士 (名古屋大学環境学研究科)、高倉 耕一 博士 (滋賀県立大学環境科学部)	
実施時期	2025 年 4 月 25 日 (木) 8:45~17:00	
実施場所	講義 : 名古屋大学博物館 フィールドワーク : 名古屋大学東山キャンパス構内	
<p>【講義目標・内容】 本コースでは、講義とフィールドワークを通して、生態学をはじめとするマクロ生物学の基礎を学ぶ機会を提供します。当日は、生態学の一分野である「繁殖干渉」をテーマに、同分野において第一線で活躍する研究者である西田佐知子 博士 (名古屋大学環境学研究科) および高倉耕一 博士 (滋賀県立大学環境科学部) による講義と、タンポポの観察フィールドワークを実施します。本コースを通して、繁殖干渉の概観と、分子のおよび数理科学的なメカニズム、調査に必要な統計的手法を習得するとともに、生命現象の究極要員を探求する上で不可欠な幅広い知識と視野を実践的に身につけることを目指します。</p> <p>【内容】 午前 (8:45-12:00) 西田博士・高倉博士による繁殖干渉に関する講義 (名古屋大学博物館) 午後 (13:00-17:00) タンポポの繁殖干渉に関するフィールドワーク (東山キャンパス)</p> <p>【成績評価の方法】 レポートにより評価 (課題は講義内でアナウンス)</p> <p>【履修条件・注意事項など】 定員 : 20 名を予定 学研災に加入していること。 動きやすい服装 (長袖・長ズボン・運動靴) で参加しすること。フィールドワーク中の水分補給のための飲み物を持参すること。</p> <p>【履修登録方法】 GTR 学生支援室が指定する期限までに、以下登録フォームおよび e ポートフォリオで参加登録を行う。 参加登録フォーム : https://forms.gle/6MDyugSkWpK5p2m88</p>		

2025 年度次世代講義シラバス